

くまとり議会だより

平成29年11月発行

No.39

発行部数 17,000部 1部当たり14円で作成しています

発行／熊取町議会 編集／広報委員会
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



**リニューアル
第1弾**
レイアウト工夫しました！
各議員の質問ページから
スマホで簡単に動画へ
アクセス！

だんじり祭を楽しむミルデューラ訪問団（市長と学生たち）

もくじ
9月定例会

平成28年度決算	徹しく審査の上、認定	P2～6
9月定例会	議案と態度	P7
議案・請願の討論	国保関連	P8
会派代表質問	町政を問う	P9～11
一般質問	8議員が熱弁	P12～15
議会報告会日程	お待ちしております	P16



平成28年度決算を

賛成多数で認定

9月定例会



坂上巳生男議長

9月定例会は、9月6日から10月4日までの29日間の日程で開かれました。

初日に町長から28年度決算の概略説明と成果報告があり、それを受けて12名の議員が会派質問や一般質問を行い、財政悪化の原因、転入促進、就学援助、地方創生など様々なテーマで論戦を展開しました。

また、町長から提案された条例改正や補正予算など議案25件、住民から提出された請願2件、議員提出の意見書1件が審議され、請願を除く議案はすべて可決しました。

(28年度の一般会計と特別会計など7会計の決算については、決算審査特別委員会で集中審議を行い、賛成多数または全員賛成で認定しました。)

厳しい財政状況が

浮き彫りに

決算審査特別委員会

9月21・22・26日の三日間、決算審査特別委員会を開催し活発な質疑応答があり慎重に審査を行いました。その結果、一般会計については、活発な質疑、討論ののち採決をした結果、3対3の同数となり委員長裁定で、「認定すべきもの」となり、10月4日の本会議においても9対4の賛成多数で、「認定」となりました。

特別会計については、下水道事業・墓地事業・水道事業については賛成全員で、国民健康保険事業・後期高齢者医療・介護保険については賛成多数で「認定すべきもの」となり4日の本会議においても同様の結果となりました。

決算審査特別委員会委員

委員長 河合 弘樹
副委員長 鱧谷 陽子
委員 文野 慎治

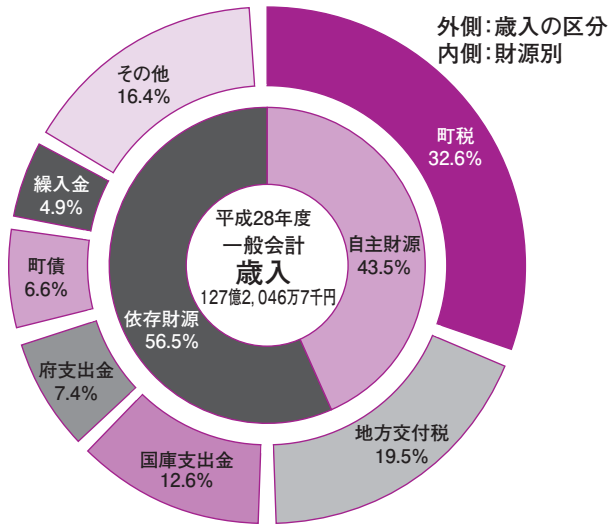
阪口 均
二見 裕子
矢野 正憲
坂上 巳生男

経常収支比率の悪化 (94%→99.9%)

基金の取り崩し (財政調整3億8500万円、 公共施設整備2億円)

平成28年度熊取町一般・特別会計決算状況

平成28年度 歳入歳出差引額 5,537万3千円
 翌年繰越額 357万6千円
 実質収支額 5,179万7千円

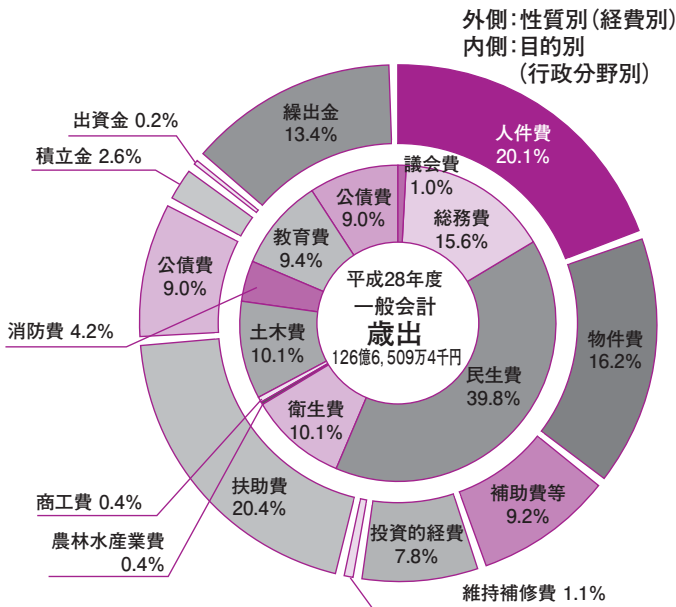


内側：財源別

自主財源：町が自主的に収入することができる財源
 依存財源：国や府から交付される財源

外側：歳入の区分

町税：町民税、固定資産税、軽自動車税等
 地方交付税：地方公共団体が等しく事務を遂行できるよう国が交付
 国庫支出金：国から用途が特定されている費用を交付
 町債：借入れ（借金）
 府支出金：府から用途が特定されている費用を交付



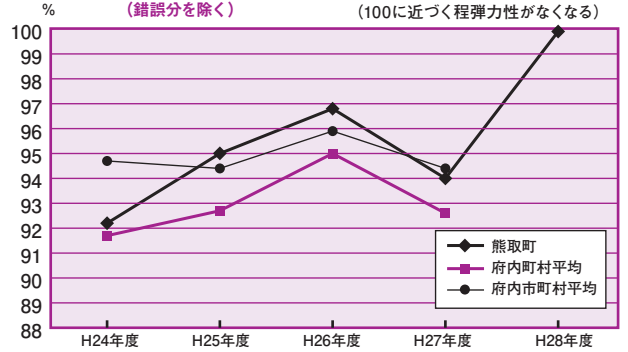
内側：目的別（行政分野別）

総務費：徴税、戸籍住民基本台帳、選挙、監査等
 民生費：高齢者・児童・障がい者福祉等
 衛生費：清掃、保健衛生、母子衛生等
 土木費：道路橋りょう建設・管理、河川管理等

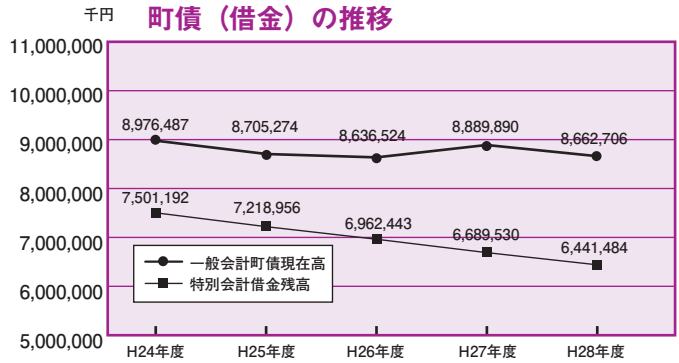
外側：性質別（経費別）

物件費：委託料、臨時職員賃金、光熱水料等
 投資的経費：普通建設事業・災害復旧事業等
 扶助費：児童福祉法、老人福祉法等に基づき支給する費用
 公債費：借金を返した費用

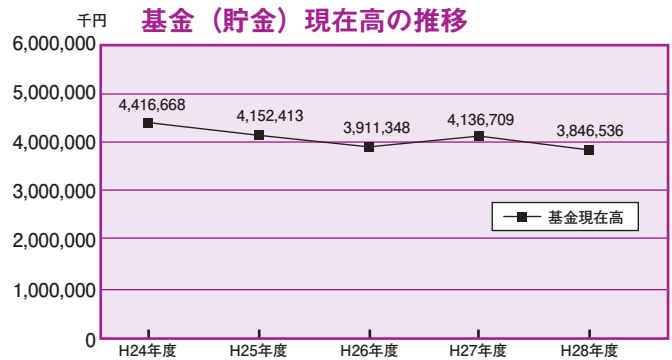
経常収支比率の推移



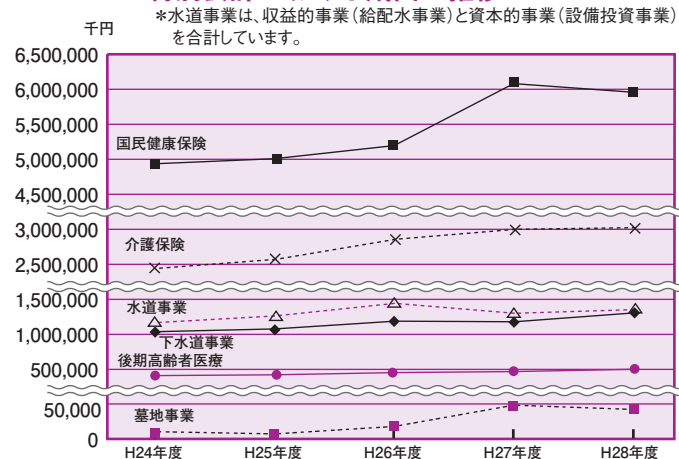
町債（借金）の推移



基金（貯金）現在高の推移



特別会計における歳出の推移



特別会計決算額

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
下水道事業	1,039,028	1,078,795	1,188,260	1,180,158	1,306,032
国民健康保険事業	4,927,349	5,000,998	5,191,345	6,092,173	5,966,447
後期高齢者医療	418,079	429,573	460,724	475,318	507,552
介護保険	2,441,729	2,571,064	2,856,327	2,997,833	3,020,873
墓地事業	10,063	6,867	17,512	47,799	41,669
水道事業	1,167,220	1,262,398	1,440,558	1,299,987	1,351,659
収益的の事業	789,394	771,007	1,000,765	919,639	918,668
資本的の事業	377,826	491,391	439,793	380,348	432,991

※構成比は単純四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合があります。

決算審査質疑

ここが聞きたい

特別委員会

28年度の一般会計及び各種特別会計・水道事業会計は、決算審査特別委員会（委員長・河合弘樹議員）で審議しました。町政全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中から、いくつか紹介します。



河合弘樹 委員長

動画はこちら



歳入減の原因は？

問 町民税や国の税交付金などで2億円も歳入が減り、同時に地方交付税総額も減った理由は？

答 交付税の算定時には、税交付金が増えるの見込んでいた。算定期期のずれが原因だ。

学童保育施設については？

問 学童保育の児童数に見合う施設整備が遅れている。改善を？

答 必要性はよくわかっている。検討したい。



ホテル誘致は？

問 宿泊施設条例が制定されて1年となるが、ホテル事業者の参入は決まっていない。条例のインセンティブ等の精査が必要では？

答 条例制定により、70社以上の事業者にトップセールスを含め営業をしているが具体的な進出には至っていない。12月議会をメドに、身の丈にあったインセンティブや期間の延長などを視野に入れた条例改正を予定。



福祉・教育の取り組みは？

問 手話言語条例施行後の取り組みは？

答 役場における手話通訳者の週5日の配置。啓発冊子を作成中。町立保育所での年長児童向け手話講座。

問 スクールソーシャルワーカーの配置は？

答 中学校校区に配置。今後、増員を考える。

問 精神障がいのある方との地域での交流は？

答 社会福祉協議会と部局で協議する。

 阪口均委員	 文野慎治委員	 鱧谷陽子副委員長
 坂上巳生男委員	 矢野正憲委員	 二見裕子委員

老人憩いの家耐震改修を！

問 「老人憩いの家」26ヶ所が、昭和56年以前の旧耐震基準で建設され、耐震診断・耐震改修が行われていない。速やかに耐震診断・耐震改修を実施するべきではないか？

答 対象となる「老人憩いの家」の耐震診断を数年で実施し、行政主導で耐震化を含めた安全対策や長寿命化を図っていくための計画策定を考えている。

予算の効率的執行を！

問 種々ある委託料が各部各課から(多いもので10を超える課から)委託先に発注されているが、これほどばらばらに発注しては合理的とは決して思えないが？

答 現状焼却機械を運転するためには必要と考えている。

答 清掃委託料等次の契約時点でまとめられるものはまとめていく。



特別会計について

問 国民健康保険事業特別会計の収入未済額の内訳は？

答 免除52件、分納520件、短期証175世帯、資格証3世帯、連絡が取れない世帯が64世帯となっている。

問 介護保険特別会計での滞納者は介護を受ける際、高額負担らしいが何名か？

答 190名である。2年以上滞納した場合、3割負担となる。納付相談をしてもらいたい。

ポスト増やすより事務の効率化を！

問 人件費が対前年比で9300万円増加。部理事のあり方を検討すべき。議会対応の理事者数を他市町と比較しても明らかに熊取町は多いのでは？

答 議会対応については見直していく。

下水道事業特別会計

問 下水道事業特別会計について、平成29年度取り組んでいる事業認可区域の拡大を含めた事業計画変更業務の取り組み状況は？

答 大阪府と協議中。平成30年2月末には示せる。



他市町比較

平成29年6月定例会

	議員数(人)	理事者数(人)
熊取町	14	27
岬町	13	15
忠岡町	12	12
阪南市	16	13
堺市	48	23

第1回

原子力問題調査特別委員会

8月25日、京都大学原子炉実験所より、KUCAで使用する燃料変更に伴う「原子炉設置変更承認申請」についての説明がありました。

地域の安心・安全はおまかせ

大阪府消防操法訓練大会

第3位入賞！

9月3日大阪府消防大会が府立消防学校において開催されました。

熊取町消防団第3分団が、岸和田以南の泉南地区支部の代表として出場し、「小型ポンプ操法の部」で見事、第3位に入賞し、泉南支部としても総合優勝しました。



一般会計

反対

共産党議員団



町税収入、税交付金、地方交付税額が大きく減少した。歳出では、ひまわりバス土日祝日運行やCSWの増員などの施策が実施された。一方、人件費や扶助費の増加もあり、経常収支比率が大きく上昇。歳入が落ちてきている下の福祉施策実現による結果だが、以下の理由で決算に反対する。

来年度から大阪府国保となるが、自治体の努力で、保険料軽減や減免制度拡充などに充てる法定外繰り入れを一律に否定すべきでない。臨時・嘱託職員など非正規率が53%を超え、正職比率低下は大きな問題。学童保育施設を整備し、こどもたちが安心して過ごせる環境を保証すべき。

賛成

熊取公明党



実質収支は約5千万円の黒字。12年連続の徴収率向上は評価する。更なる自主財源確保、行政改革を望む。

施策は、不妊、不育治療費助成制度の創設や産後2週間サポート事業を開始するなど妊娠・出産期からの切れ目のない支援の充実、中学3年普通教室へエアコン整備、スクールソーシャルワーカーや外国人英語指導助手の増員、各小学校校区に計10台の防犯カメラを設置、全消防団の分団器具庫の耐震化設計の実施、「町道路橋梁長寿命化修繕計画」に基づく老朽化対策の実施等、評価する。

反対

熊愛の会



28年度の財政改革の具体的な成果は町長給料20%カットだけしかない。

28年度の決算で、財政状況を悪化させた最大の要因は人件費で、正職員数も嘱託員、臨時職員も増加している。さらに議会対応理事者数も増加している。

人件費以外においても業務の「ムダ、ムリ、ムラ」を無くする分析と改善の取り組みが必要であるが、具体的な方針も方策も示されていない。

30年度の予算編成と、第3次行財政アクションプランの策定が、住民重視で危機感を持って、実行されることを切望して、28年度一般会計の決算は「不認定」とする。

賛成

未来



一般会計における「ふるさと応援寄付の大幅な拡大」「英語指導助手の増員により小中学生への英語教育の充実」「中3普通教室への空調機器の設置」による教育環境の整備「タピオステーション立ち上げ支援」等の新規および拡充事業の実施においては高く評価をするものである。しかし実態としては経常収支比率が99%と悪化。このままならば毎年7.8億円の財源不足となり、財政調整基金・公共施設整備基金・減債基金をすべて取り崩しても平成32年度の実質収支は赤字となる。この状況まで来たことを反省し、財政の立て直しに邁進してもらうことを期待し賛成討論とする。

反対

共産党議員団



国保会計は府の方針に全く従順で、自治体独自の減免制度や、保険料決定権を放棄する姿勢は納得できない。資格証明書の発行や差押えの執行も問題だ。

後期高齢は開始から9年経過。保険料は上がる一方で所得割は約20%上昇。町の特定健診は受けられず、脳ドック補助もない。高齢者差別の制度だ。

介護保険は、要支援の人を介護サービスから締め出すような総合事業が準備された。利用料負担の大きさも問題。特養利用者の所得要件が厳しくなり、負担増となるケースが増えている。

賛成

熊取公明党



下水道事業特別会計
実質収支は4万9千円の黒字。人口普及率は79%。国の補助金活用での長寿命化の取り組みを評価。

国民健康保険事業
特別会計
実質収支は6352万6千円の黒字。特定健診、特定保健指導の受診率の向上、ジェネリック医薬品の普及啓発などを望む。

介護保険特別会計
実質収支は6294万3千円を確保。今後も持続可能な財政運営の実施を望む。

水道事業会計
14年連続の黒字。給水人口等の事業認可変更、平成30年度からの国の交付金活用を評価。

特別会計

29年9月定例会提出議案 町長提案25件・請願2件・議員提出議案1件 (報告5件、認定7件、補正予算5件、条例3件、人事3件、その他2件)

- | | |
|---|--|
| <p>報告第 1号 平成28年度熊取町財政健全化判断比率について</p> <p>報告第 2号 平成28年度熊取町下水道事業特別会計資金不足比率について</p> <p>報告第 3号 平成28年度熊取町水道事業会計資金不足比率について</p> <p>報告第 4号 第123回大阪府原子炉問題審議会の概要について</p> <p>報告第 5号 熊取町教育委員会活動の点検及び評価(平成28年度事業対象)の結果報告について</p> <p>議案第58号 公平委員会委員の選任同意について
⇒中西あやみ氏を引き続き選任</p> <p>議案第59号 固定資産評価審査委員会委員の選任同意について
⇒南良武氏の後任として、田畑雅康氏を選任</p> <p>議案第60号 教育委員会委員の任命同意について
⇒島林泰人氏の後任として、土屋裕睦氏を選任</p> <p>議案第61号 くまとりふるさと応援基金条例の一部を改正する条例
⇒基金の使用目的を拡充する</p> <p>議案第62号 福祉医療費助成制度の再構築に伴う関係条例の整備に関する条例⇒障がい者医療費助成事業費補助金交付要綱等の改正 8ページに掲載</p> <p>議案第63号 町営住宅管理条例の一部を改正する条例
⇒引用条例番号の変更</p> <p>議案第64号 町立小・中学校の校務用パソコン等の購入について
⇒指名競争入札でナダ商事株式会社と契約</p> <p>議案第65号 平成28年度熊取町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について⇒28年度未処分利益剰余金のうち約14億円を減債積立金及び組入資本金に積立</p> <p>議案第66号 平成29年度熊取町一般会計補正予算(第2号)
⇒約6313万円を増額</p> | <p>議案第67号 平成29年度熊取町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)⇒約2871万円を増額</p> <p>議案第68号 平成29年度熊取町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)⇒約235万円を増額</p> <p>議案第69号 平成29年度熊取町介護保険特別会計補正予算(第1号)⇒約6632万円を増額</p> <p>議案第70号 平成28年度熊取町一般会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第71号 平成28年度熊取町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第72号 平成28年度熊取町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第73号 平成28年度熊取町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第74号 平成28年度熊取町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第75号 平成28年度熊取町墓地事業特別会計歳入歳出決算認定について</p> <p>議案第76号 平成28年度熊取町水道事業会計決算認定について</p> <p>請願第 2号 国民健康保険の大阪府統一化に伴い国保料の負担軽減を求める請願
8ページに掲載</p> <p>請願第 3号 国民健康保険(国保)の賦課限度額を超える保険料を国と大阪府の公費による法定繰入を求める請願
8ページに掲載</p> <p>議案第77号 平成29年度熊取町一般会計補正予算(第3号)
⇒約1261万円を増額</p> <p>議員提出議案第5号 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書
(提出先:衆議院議長、参議院議長、厚生労働大臣)</p> |
|---|--|

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示 (議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します。)

9月定例会審議案件	議員名	文野	重光	浦川	阪口	坂上昌史	二見	渡辺	服部	矢野	佐古	河合	鱧谷	江川	坂上巴生男議長	
	会派	熊愛	熊愛	未来	未来	未来	公明	公明	新政	新政	新守	新守	共産	共産	共産	
福祉医療費助成制度の再構築に伴う関係条例の整備に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
平成28年度熊取町一般会計歳入歳出決算認定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
平成28年度熊取町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
平成28年度熊取町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
平成28年度熊取町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—
国民健康保険の大阪府統一化に伴い国保料の負担軽減を求める請願		○	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	—	
国民健康保険(国保)の賦課限度額を超える保険料を国と大阪府の公費による法定繰入を求める請願		○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	—	

備考:熊愛の会(熊愛)、熊取公明党(公明)、新政クラブ(新政)、新守クラブ(新守)、日本共産党熊取町会議員団(共産)

議案第62号 福祉医療費助成制度の再構築に伴う関係条例の整備に関する条例

賛成多数で可決

大阪府市町村障がい者医療費助成事業費補助金交付要綱等が改正されたことに伴い、関係条例を一部改正及び廃止するもの

反対討論

共産党議員団

「老人医療費助成条例の廃止」など5つの条例改正である。難病患者の対象拡大など一定評価できるが対象から218人外れる。指定以外の歯医者や眼科、風邪などの通院は負担増になる。

賛成討論

熊取公明党

この度の改正により真に必要な方へ助成が拡充される。今まで対象でなかった精神障がい者や難病患者の方、DV被害者の方が助成対象。重度の障がいの方は年齢に関わらず助成対象。子ども医療、ひとり親家庭医療は現行制度を維持。今回対象外となられた方への丁寧な説明・対応を要望し賛成する。

請願第2号 国民健康保険の大阪府統一化に伴い国保料の負担軽減を求める請願

不採択

大阪府が推進する国保の大阪府統一化に伴う国保料の値上げへの反対、一般会計からの法定外繰入の拡充、保健事業にいっそう力を入れることを求めるもの

提出者：くまとり社会保障推進協議会 紹介議員：江川慶子、鯉谷陽子、文野慎治

反対討論

熊取公明党

次の3点の理由で反対する。
・正確性にかける数値を基に値上げと判断することに理解できない。
・赤字補填や国保料軽減のために一般会計からの法定外繰入を熊取町は行っていない。国保加入以外の方からは医療保険で国保への支援分として負担しているので、一般会計からの繰り入れは二重の負担となる。
・医療水準を考慮して国保料を計算すれば熊取町は医療水準が高いので保険料が上がるかもしれない。

賛成討論

共産党議員団

国保加入者の4割が無職、約8割の世帯が所得200万円以下で、組合健保加入者の約2倍の保険料を負担している。高齢者が多いため医療費が高くなり、保険料は上がり、保険料を滞納せざるを得ない。国保が貧困を拡大している。

厚生労働省は法定外繰り入れの廃止を求めている。皆保険制度を維持するために市町村がやむを得ず行っている。府下でも、一人当たり平均1万円の法定外繰り入れが行われている。大阪府統一化に伴う値上げに反対すると共に、府下並みの法定外繰り入れをすべき。

請願第3号 国民健康保険（国保）の賦課限度額を超える保険料を国と大阪府の公費による法定繰入を求める請願

不採択

他の市町村と広く連携し、国と大阪府に積極的に働きかけ、国保会計に公費を法定繰入することを求めるもの

提出者：くまとり社会保障推進協議会 紹介議員：江川慶子、鯉谷陽子、文野慎治

反対討論

熊取公明党

中間所得層への負担軽減を図るために賦課限度額の引き上げがある。現在、公費の繰入は法に定められていないので、法定繰入という事自体が理解できない。国保会計は、国からの補助と他の医療保険の保険料から支援分として負担していただいている。他の公費となると消費税となるが、国保にのみ消費税を使うのは考え難い。以上の理由で反対する。

賛成討論

共産党議員団

高い国民健康保険料をいかにして引き下げるか住民から提案されたものである。賦課限度額を超える分を国や府から補てんすることにより、中間所得者への保険料の負担軽減となる。

賛成討論

熊愛の会

国民健康保険は、加入者の応能負担と応益負担と公費負担で支えられている。応能負担に関して、低所得者の7割、5割、3割の軽減分は公費で補填されているが、賦課限度額を超える部分は、中間所得者から徴収されている。収納不足分を中間所得者層に押しつけることは、税を含めた応能負担の公平さを崩す事になる。

財源規模にあう職員数の組織を目指せ！ 職員のコストと問題意識の強化を！

熊愛の会 重光 俊則



熊取町の財政状況

問 28年度は経常収支比率が5・9悪化し99・9となった。この原因と今後の改善対策は？

答 経常収支比率の分母は経常一般財源等で、分子は経常経費であるが、28年度は左表となった。財源増加や経費縮小は容易でないが、精力的に取り組んで行きたい。

28年度経常収支比率に影響を及ぼす分母・分子の数値(対27年度)

分子	人件費	約1億900万円+
	退職手当	約4000万円+
	扶助費	約4400万円+
	繰出金	約1200万円+
分母	町税	約5400万円-
	譲与税	約500万円-
	各種税交付金	約1億5100万円-
	地方交付税+臨時財政対策債	約8400万円-

問 人件費増大の原因と今後の対策は？

答 職員数が6人増加、人事院勧告対応での職員給与の増加、退職手当の増加が原因であるが、今後は業務内容の必要性を再検討し、さらに事務の効率化を図り、新規採用者の抑制などを行う。

問 臨時職員と嘱託員が増加した理由は？

答 正職員の時間外勤務を減らすためである。

要望 町長は「身の丈にあった行財政運営」とよく言われているが、今の町の財源規模にあった職員数の組織を目指すべきである。

問 扶助費増大の原因と今後の対策は？

答 年金生活者等支援臨時福祉給付金、介護訓練等給付費、障害児通所給付費等の増加が原因であ

る。扶助費は義務的経費に分類され、支出を任意に調整できない経費で改革には困難を伴う。

行財政運営における トップと職員の意識

問 28年度及び29年度の熊取町の人材育成の基本方針は？

答 職員研修のほか、現在は人事評価制度を実施しており、上司からコスト感覚が部下に備わるように指導育成している。

問 コスト意識と問題意識についての今後の改善方針は？

答 現在進めている第3次行財政構造改革プランの作成において職員のコスト意識や問題意識をより一層高め、改革の取組を加速させたい。

会派質問の
動画はこちら▶



シティプロモーション事業での 25歳〜39歳までの転入転出について

新政クラブ 矢野 正憲



問 平成25年から27年度までの3年間で、7つのインセンティブとりわけ新築住宅固定資産税の課税免除で転入・定住を促進してきた。平成28年度は課税免除を廃止して丸1年経過しているが、転入者は568人から418人150人減少している。

熊取町は優良な住宅地として発展してきた。今後住宅地として発展するためには、転入・定住にそくした新たなインセンティブの検討が必要だが、どう考えるか？

答 転入件数の割合を施策の効果と見立て分析すると、制度開始前の平成24年度が全体115件に24年度が全体170件に増加している。また、不動産業者へのヒアリングでは、住宅は高額の買物である事から、勤務先や親元との距離、子育て教育環境といった理由で決定している方が大半の事で、分析や検証には財政状況とともに、こうした視点も踏まえ総合的に勘案していく必要があると考えている。

要望 市町村間での知恵比べが始まっている。熊取町に定住してもらうためには、近居・同居策などで新たに固定資産の課税免除などを考えるべきだ。熊取町に定住してもらえないなら、課税免除は「未来への投資」と考える。

転入促進事業が終了した後においては、転出超過や新築住宅への転入件数が減少傾向になっているが、府内での社会増減数の順位で見ても、43団体中15位前後、岸和田以南の8団体においても2位から3位を維持している。国や府内全体においても東京や大阪市内といった大都市圏への一極集中が進行する中、転入促進事業を行った事で、

会派質問の
動画はこちら▶



会派代表質問

ベンチャー企業誘致のためのサテライトオフィス早期開設を！
企業版ふるさと納税導入に向け、早期計画立案を望む！
国の地域再生制度の積極的な有効活用を！

新守クラブ 佐古 員規



国の再生制度の活用

問 地域再生法の活用は？

答 同制度における国への地域再生計画申請には企業からの寄付の内諾等が必要なことから再生計画を策定していないため活用には至っていない。

要望 全くやる気がみえない。財源確保をどう考えているのか？積極的に活用すべし！

問 今後の自主的・自律的な取り組みは？

答 くまとり創生戦略等で推進しているが今後も地域の特徴を活かした取組を行う上でも、財源確保としても制度の活用を検討したい。

問 企業版ふるさと納税の考えは？

答 この制度は企業が約6割に相当する税制優遇が受けられる制度である

が、大阪府内でも4団体、

7事業の認定に留まっている状況である事、返礼品が禁止されている事、

控除額が2倍に拡充されたとはいえ4割の負担がある事などあり、個人版に比べ浸透していない状況である。しかし今後は他団体の優良事例等を参照に企業へのPRも含め活用を検討したい。

要望 この項目についても全く受け身であり、積極性が感じられない。本当に行革を行う意思があるのか疑問に感じる。

他市が行っていない斬新なアイデアでは非積極的に推進して頂きたい。

企業誘致について

問 IT関連企業等誘致としてサテライトオフィス開設等の考えは？

答 サテライトオフィスはビルや空き店舗など少



スペースでも開設可能な事から本町でも取組み易く、空き家対策の効果もあることから必要性を感じており、財源確保も含め研究して参りたい。

要望 是非ベンチャー企業創業及び誘致等の積極的な支援推進を！

転入定住促進について 健康増進事業について 学校教育の充実について

熊取公明党 二見 裕子



転入定住促進について

問 若年者向け情報誌とPR動画による効果は？

答 短期間で現れるものではないので、認知度の向上を目指し取り組み。

問 転入定住促進として考えているものは？

答 これまでの二見議員からの提案の三世同居・近居や新婚世帯の補助といった施策の研究は継続している。



問 全国版空き家バンクへの参入は？

答 空き家バンクの今年度中の創設に向けて、準備を進めている。

問 ご当地ナンバープレートによる大学生の住民登録者率を増やすのは？

答 費用対効果が見込めない為、導入予定はない。

健康増進事業について

問 乳がん検診受診率は？

答 20.3%

問 受診率向上の為に考えているものは？

答 40歳対象の検診費用の無料クーポン券の送付。45・50・55・60歳の節目年齢の方へのがきでの受診勧奨。働く世代の方でも受診しやすい環境整備等。



問 入浴時に使えるセルフチェックシートの配布は？

答 現時点での導入は考えていない。がん検診啓発チラシに、セルフチェ

学校教育の充実について

問 英語指導助手の配置は？

答 外国人英語指導助手5名のうち2名を小学校専任で週2日、3名を中学校専任で週5日配置。

問 小学校の英語教科化に伴う英語指導助手の配置は？

答 平成30年9月以降、小学校専任を2名から3名にし、週3日配置予定。

問 トイレの洋式化は？

答 平成30年度を目途に学校施設の長寿命化計画を策定し、他の学校施設の中長期的な維持管理に係るトータルコストの削減、予算の平準化を図り、学校との協議を行う。

会派質問の
動画はこちら▶



部署別歳出資料(委託料)について
「本町の強みの教育」は何が優れているのか
行政運営アクションプログラムについて

未来 阪口 均



委託料について

問 数々ある委託料について、なぜいろんな部署から多くの委託先に対して発注しているのか？

答 例えばビルメンテナンスというカテゴリーを取り上げれば、同じ項目の委託でも業者によってできることが異なるので全部をまとめられるものとは考えにくい。

問 すべてがそうともいえない。縦割り行政の影響がある。植木剪定の場合つながった敷地を、三つの部署がまちまちに発注している。変ではないか？

答 確かにそう思えるものもあるのですが、今後見直していきたい。

本町の教育について



問 本町の教育で優れているところは？

答 本町にある四つの大学を活用した学習ボランティア・インターンシップ生の受け入れ。スクールソーシャルワーカー・ALT・図書館司書の充実。などがある。

問 「教育の町」と聞いてイメージするのは、学力が高いことを想像する。しかし今の熊取町の小・中学生の学力は大阪府で中の上というものの大阪府は全国でも後ろのほうにある。将来ある子供たちのためにも学力の底上げは大事なのでは？

答 確かに学力は否定するつもりはないが、教育委員会としては子どもたちに「生きる力」を地道につけていきたいと考えている。

要望 「教育の町」＝学力

アップ」は人口の増加にも大きく貢献する。子どもを育てる環境の良さもある。このことも頭に入れて取り組んでほしい。

行政運営アクションプログラムについて



問 公共施設整備基金と財政調整基金の残額は？

答 平成28年度末で合計約19億円(現金ベース)。

問 今後の経費削減の取り組みと人員削減は？

答 超過勤務の削減や新規採用の抑制で人件費を抑えていきたい。人員削減についても行う。

会派質問の

動画は「くまどり」



「国民健康保険制度の状況」・「防災について」・「消防・救急の確認」・「就学援助の入学準備金の入学前支給について」

共産党議員団 江川 慶子



国民健康保険制度

問 昨年の保険料引上げと今年度引き下げになった状況を聞く。また大阪府統一化の進捗状況は？

答 平成27年度決算は保険給付費の増加と前年度決算の赤字分で保険料を引き上げた。平成28年度は保険料増、国庫支出金及び共同事業交付金の増、保険給付費の減で、6352万円の黒字となった。よって平成29年度の保険料は引き下げた。大阪府統一については情報収集し混乱が生じないように準備を進めていく。

問 避難場所の確認、周知の徹底、備品、授乳室、救護室、相談室やトイレの洋式化、警報の出し方、避難の仕方、地域防災計画の概要版での周知を求めるのがいかがか？

答 地域防災計画に定め「防災マップ」を各世帯に配布。指定避難所はパターション等を利用してフロアを利用して工夫する。トイレについては計画的対応していく。警報はデジタル防災行政無線、H・F・Bの活用、携帯電話の緊急速報メール発信、広報車による周知など努める。「地域防災計画」の概要版は計画の修正もあり検討する。

防災について

要望 Jアラートの発令と運用は慎重に。

消防・救急について



問 消防署の広域化前後の車両の配備、職員数、会計。また通報から現場到着所要時間の状況はいかがか？

答 車両配備は同数。職員は49名から42名に。本部に所属したため。負担金は年々増加し平成28年度は広域化前の費用より高くなっている。通報から現場到着所要時間は平均6分42秒。泉州南消防組合では統計数値の把握はしていない。

問 就学援助金の入学前支給について

答 制度設計を町長からも急ぐように言われている。課税年度の変更等検討する。

要望 必要時に入学準備金を支給できないか？

要望 Jアラートの発令と運用は慎重に。

会派質問の

動画は「くまどり」



宿泊や日帰りによる産後ケア体制を！
 新入児童生徒学用品費の入学前支給を！
 コンビニ交付導入で住民サービスの向上を！

渡辺 豊子



産後ケア事業について

問 すぐすぐステーションの利用状況は？

答 妊娠・出産・子育てと切れ目のない支援を充実させるためにすぐステーションを設置。妊娠

問 産後2週間サポート事業の活用状況は？

答 3市3町で昨年4月より実施。医療機関で産婦の心身の状況確認や乳児の発育状況の確認を行っている。

問 産後ケア事業の拡充についての検討状況は？

答 産院への宿泊や日帰りによる実施を3市3町で協議を進めている。

発達障がい早期発見

問 発達障がいの早期発見・早期療育への取り組みについてはどうか？

答 乳幼児健診で保健師

2名が観察している。専門職とカンファレンスを行い乳幼児への支援の必要性や支援方法について意見交換し、早期支援に努めている。

ゲイズファインダー

問 ゲイズファインダー(社会性発達評価装置)の活用については？

答 早期の活用は考えていないが、導入している自治体の調査研究を行う。



ゲイズファインダー

就学援助の入学前支給について

問 本年、文科省は補助金要綱を改正し「新入学児童生徒学用品費」を小

学校への入学年度開始前に支給できることとした。本町はどう取組むのか？

答 周辺市町の状況を注視し、課題の整理を行い、入学前支給の実施に向けた取り組みを進めていく。

住民サービスの向上

問 マイナンバーカードの交付状況は？

答 人口比率で約9.6%。

問 マイナンバーカードを利用して住民票や印鑑登録証明書等をコンビニで取得できるサービスを開始している市町村が増えてきている。本町も住民サービスの向上として取り組んでは？

答 自動交付機はシステム業界が撤退方向で存続が厳しい状況。コンビニ交付導入の方向で積極的に検討している。

一般質問の動画はこちら▼



人口減少が止まらない！今後どう対応する？
 「地方創生」の補助金獲得額は最低！今後の計画は？
 ゆめの森公園の来園者が激減！今後の対策は？

浦川 佳浩

止まらない人口減少問題

問 予想を遥かに上回るスピードで人口が減少。若者子育て世代の転出超過も起因している。対策として『近居支援』や『空き家バンク』を導入すべきだと考えるが？

答 昨年2件が採択。

「地方創生」取り組み

問 平成27年に導入された「地方創生」の現在までの補助金獲得状況は？

答 昨年2件が採択。

若者・子育て世代(25歳~39歳)の動向

(単位:人)	転入者	転出者	差
H25年・H26年度	1,094	1,214	-120
H27年・H28年度	986	1,120	-134
合計	2,080	2,334	-254

答 引き続き「近居支援」の導入を検討する。「熊

取版空き家バンク」は、今年度中に導入予定。

地方創生関連 補助金獲得額(大阪府第19区)【金額単位:万円】						
合計	阪南市	泉佐野市	泉南市	岬町	貝塚市	熊取町
76,657	31,266	16,042	14,060	8,189	5,410	1,690
獲得割合	40.8%	20.9%	18.3%	10.7%	7.1%	2.2%

※資料提供:内閣府内閣官房

主導のまちづくり計画

へと改善し、町長はリーダーシップを発揮して、町の方向性をしっかり示すべき。

ゆめの森公園の来園者が激減している問題

問 夏季の来園者数は？

永楽ゆめの森公園来園者数	
6月-8月の期間	
H28年度	30,598人
H29年度	24,415人
前年度比	-6,183人

※H29年度の8月は27日までの集計

答 右図参照。

要望 夏季の来園者が激減している。水遊び場や夜のライトアップなど、来園者を増やす為の策を長期的な視点で計画していくべきだ。

一般質問の動画はこちら▼



KPI実績値調査票(A・L・T)・学校図書館司書について 熊取町公式フェイスブックページについて

坂上 昌史



KPI実績値等調査票(A・L・T)・学校図書館司書について

問 A・L・T・学校図書館司書に求める効果は？

答 A・L・Tはネイティブスピーカーとふれあう機会や実際に英語を活用できる場面が増え、そのことが英語学習の動機付けになると考えている。学校図書館司書は学校図書館の環境整備や読み聞かせなど行い本に親しむ機会を提供している。また司書が適切な本を届けることで幅広い学習を効果的に進める事が出来る。

問 目標設定は適切か？
答 全国学力学習状況調査の質問において「将来、外国へ留学したり、国際的な仕事についてみたい」と思っていますか」に対する中学3年生の肯定的な回答は、全国よりも

8.1ポイント高い結果になっている。このようなくとも、事業に対する成果を分かりやすく発表して頂きたい。

問 教育委員会が取り組んだ事業の成果がわかりにくい目標設定ではないか？

答 各事業でどのような成果があったのか、その中で何を課題としていくのかきちんと示している。ただKPIについては、この目標でいき



要望 KPIの目標設定は事業の成果がわかりに

くいものになっている。KPIというかたちで無くとも、事業に対する成果を分かりやすく発表して頂きたい。

問 現在の投稿の目的は？

答 普段は主に町主催のイベント情報を、緊急時には防災情報も投稿している。リアルタイム、かつ着実・効果的に利用者へ町の情報を発信しPRを図ることを目的としている。



一般質問の動画はこちら▶▶▶



鳥獣被害の実態について 熊取猟友会について

服部 脩一



鳥獣被害の実態について
問 平成24年から5年間の、有害鳥獣別被害件数と被害金額及び捕獲件数の推移は？

イノシシ関係				アライグマ関係		
捕獲頭数	被害面積 ha	年間被害金額	平成	捕獲頭数	被害面積 ha	年間被害金額
74	1.2	141万円	24年	33	0.30	238万8千円
75	1.2	126万円	25年	32	0.23	138万4千円
11	1.2	102万6千円	26年	43	0.24	138万6千円
84	1.2	228万9千円	27年	24	0.24	106万2千円
82	1.2	228万9千円	28年	52	0.24	106万2千円

答 左表の通り。

問 効果的な被害防止対策と取組み状況は？

答 「箱わな」や「くくり

わな」による捕獲、農地への侵入防止するため電気柵が有効な対策。
今年度は、新設された「熊取町鳥獣被害防止対策協議会」に、全額補助対象となる国の「鳥獣被害防止総合支援事業」を活用して、イノシシの捕獲檻の購入補助の手続きを進めている。



熊取猟友会について

問 猟友会の、狩猟免許・年齢別人数は？

答 年代別会員の人数は、30代は1人、40代は1人、50代は1人、60代は8人、70代は1人の計12人です。

「わな猟免許」は全員が取得し、「銃猟免許」は5人が取得している。
問 鳥獣の捕獲手段、方法、処分の違いは？

答 「イノシシ」は、担当者捕獲檻・くくりわなについて、状況確認やえさの入れ替えなどの管理、目撃情報や痕跡等から効果的な設置場所を検討し、移設を行う。
「アライグマ」は、檻による捕獲で、措置は、猟友会に依頼し、個体の運搬・措置・檻の再設置を行っている。

問 活動支援として、報奨金等は昨年度いくら出されたか？

答 昨年度は、55万8千円支払った。猟友会は、必要不可欠であり、連携を密にして参りたい。

一般質問の動画はこちら▶▶▶



談合問題の「債権回収プロジェクトチーム」の現状について

文野 慎治



「債権回収プロジェクトチーム」の現状について

問 平成28年12月議会で全会一致で可決された2

件の請願の主旨を統合す

る形でPTが始動した。

開催状況と進捗状況は？

答 5回開催。4回目は

弁護士が本町へ来庁し、

一連の経過文書を直接検

証。

問 3月議会会派質問に

対する町長答弁、「住民・

議員への情報提供と意見

を伺う機会を設ける」の

具体的実現は？

答 10月に「中間報告」と

して実現させる。



問 恒常的談合を主導し

てきた組合幹部2名と2

社を重点に置き、最優先

に取り組んでいるか？

答 PT委員において、

担当する債務者を分担し、

個別に検討。「最強の法

的手段」の検討、執行によ

る効果・問題点の整理に

ついて検討している状況。

要望 債務者の言い分を

鵜呑みにしているだけで

は回収できない。債務者

情報も公開すべき。町民

から真の情報も入る。贅

沢な生活振りや、死亡し

その相続人が「相続放棄」

との情報もある。住民感

情からも納得できる手段

を講じて欲しい。

問 中西前町長の事件発

覚から裁判中において、

なすべき事を怠った事な

ついて、法的・道義的責任

の有無についての議論は

なされているか？

答 PT委員が談合事件

からの一連の経過文書よ

り当時の町の対応につい

て検証し、報告書として

取りまとめ提言して頂く。

問 中西前町長に対し、

「談合事件による業者に

対する債権を違法に回収

を怠り、町及び住民に多

大な損害を与えた」とし

て、藤原町長から訴訟の

提起を検討すべき。

答 (町長)現状は、私の

正義感においても認めら

れない。判決文を公にし

ないなど、「情報操作」が

あった。あつてはならな

い事。早期にやるべき事

を実行していれば長い時

間はかからなかった。行

政に対する不信は払拭さ

れていない。社会的・道

義的に、中西前町長の責

任は重い。

一般質問の

動画はこちら▶



談合問題について 太極拳フェスティバルを活性化するために くらとりロードレースを活性化するために

阪口 均



談合問題について

問 回収状況は？

答 29年8月末で、2億

2859万4508円。

10社完納、3社分割納付、

残り10社と個人2名は支

払っていない。

問 広報掲載スケジュール

は？回収率の掲載は？

答 本年と昨年は3月号

広報紙に掲載し、それ以

前は適宜掲載した。回収

率の掲載はしていない。

問 定期的にも、そして回

収率も載せてもらいたい。

答 今後は年2回程度、

回収率もわかりやすく掲

載するよう検討する。

1800人をピークに平

成28年は1200人と

徐々に減少している。

問 町内の認知度は？

答 演武者やサークルの

代表者を通じてPRをし、

広報紙・HP・ポスター等

を通じて一定の認知はさ

れていると思う。

要望 「太極拳のまちく

まとり」といつている以

上、目立つ方法でしっか

りアピールしてほしい。

問 当日の交通機関は？

答 自家用車、自転車、ひ

まわりバスである。

要望 状況に応じて熊取

駅から会場まで、南海バ

スのピストン運行を考え

てもらいたい。

問 将来への対策は？

答 さらに発展させ、多

くの住民の健康づくりに

貢献したいと考えている。

熊取ロードレースを活性

化するために



太極拳フェスティバル

を活性化するために

参加者の推移は？

参加者は平成25年の

問 参加者の推移は？

答 参加者は平成25年が

1556人で年々減少傾

向にある平成28年は11

49人。

問 町内での認知度をど

う評価しているか？

答 広報紙・チラシ・報道

機関等でPRしているの

で一定の認知はされてい

ると判断している。

要望 ①町外の中学生の

数の割に町内の人数が少

ない。もっとアピールを

②体大にお願いして、本

格的な走りを披露しても

らうなど、イベント性を

高めて来場者を増やす努

力をしてもらいたい。



一般質問の

動画はこちら▶



学校トイレの洋式化の早期整備を！
町職員の寄附情報の開示は問題だ！
効果のあがるシティプロモーションを！

重光 俊則



学校施設の管理

問 トイレ洋式化に取組んでこなかった理由と今後の洋式化計画は？

答 (町長) 他自治体と比較して、熊取は教育委員会との連携が十分でなく計画的でなかった。

問 今後の学校トイレの洋式化計画は？

答 小学校の空調設備を優先し、建築年数の多い学校から大規模改修に合わせて実施する等、国の交付金の採択を条件に実施していききたい。

要望

①熊取町の悪いイメージを払拭するために、全庁で検討を行い、トイレの早期洋式化に取り組んで欲しい。
②施設・設備の管理では専門技術が必要である。町全体でファシリテイマージメント担当部の設置を検討すべきである。



ふるさと応援寄附

問 28年度の応援寄附は約4億円にものぼり、謝礼品の拡充など町の努力は評価できる。しかし、このたび町職員からの寄附の情報が開示されたことは、ふるさと納税の寄附の基本及び個人情報から問題ではないか？

答 個人情報配慮に欠けたことを反省する。
問 シティプロモーション
答 近年のシティプロモーションの取組は？

答 「ほほえみ子育て熊取町」の冊子を作成。町

内大学生との協働により動画「熊取ものがたり」を作成し、PRを行った。

問 熊取ブランドの創出等で国の金を取りに行く姿勢が感じられないが？

答 これまでの取組を反省し、近隣自治体も参考にして取り組んで行く。

要望

他の自治体では、きれいでわかりやすいホームページや、親しみを感ずるプロモーション動画を配信している。また、藤原町政になって一年半経過しているが、未だに前町長の写真等を掲載していた企画部のホームページは問題である。
熊取町のシティプロモーションのターゲット(どこと比べ、何を差別化するのか)を明確にし、成果をあげて欲しい。

一般質問の

動画はこちら▶



介護保険法の改正による熊取町での影響について
核兵器禁止条約が成立したことについて

鯉谷 陽子



高額介護サービス費の限度額引き上げについて

問 平成29年度8月負担限度額が引き上げられた。一割負担の世帯は3年間の据え置きだが、影響は？

答 40世帯60人に影響。12世帯21名は3年間の猶予。28世帯39名は8月から引き上げられている。

3割負担の影響は？

問 平成30年8月より現役世帯並みの所得者は3割負担となるが影響は？

答 所得金額220万円以上かつ年金とその他収入合計340万円以上の方で今の賦課状況で、87名。サービス利用者の65名。サービスは今の2割負担で限度額に達している。50名は限度額に達していないため負担が増える。

第7期のポイントは？

問 7期における自立支援・重度化防止に向けた取り組みは？

答 タピオステーションを現在7か所で支援中、7期に位置づける。地域支援センターにおいて、地域ケアシステムの深化・推進の為、機能強化策も計画中。

要望

国は地域包括ケアシステムを構築し「医療から介護へ」「介護からボランティアへ」の流れにより、安上がりで、効率的な制度を推進している。利用者のことを考えての施策を要望する。
問 7期における共生型サービスとは？
答 介護保険と障がい福祉の両方の制度に高齢者、障がい児者が共に利用できる共生型サービスが広がる。

核兵器禁止条約について

問 国連で核兵器禁止条約が採択されたことをどう考えるか？

答 本町としては、核兵器の根絶を訴えると共に日本政府に対しては、唯一の戦争被爆国として、核兵器保有国と非保有国双方の橋渡しとなるよう願っている。



一般質問の

動画はこちら▶



議会報告会の予定

議会報告会全体会

11月25日(土) 午後7時30分～
 会場:熊取交流センター 煉瓦館
 講義室A 《担当:1班》



議会報告会班構成(○は班長)

- 1班 ○浦川 佳浩、渡辺 豊子
 服部 脩二、河合 弘樹
 坂上 巳生男
- 2班 ○二見 裕子、重光 俊則
 坂上 昌史、佐古 員規
 江川 慶子
- 3班 ○阪口 均、文野 慎治
 鱧谷 陽子、矢野 正憲

～定例会閉会後に各地区での議会報告と併せて全体会を実施しています。～
 「手話通訳」をご希望の方は、早めに議会事務局へご連絡ください。

班	29年11月実施予定 (9月議会報告)	
1	七山……11月11日(土)午後7時～	七山公民館
2	成合……11月11日(土)午後7時～	老人憩いの家
	桜が丘……11月25日(土)午後6時～	自治会集会所
3	青葉台……11月4日(土)午後7時～	老人憩いの家
	紺屋……11月18日(土)午後7時～	老人憩いの家
班	30年2月実施予定 (12月議会報告)	30年5月実施予定 (3月議会報告)
1	泉陽ヶ丘 和田	東和苑 水荘園・大久保サニーハイツ
2	野田	緑ヶ丘 公社熊取
3	大原 つつじヶ丘	翠松苑

姉妹都市ミルデューラ市から 14名が熊取町へ！！

議会へ市長、副市長をお迎えしました。



議長によるあいさつ



友好の記念に一枚

12月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。
 日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

みんなの議会、傍聴しませんか？

○会議はいずれも午前10時からです。
 (12月12日(火)の議会運営委員会のみ
 午後1時30分からです。)

●本会議の日程 12月6日(水)・7日(木)・19日(火)

【予備日】12月8日(金)

●委員会の日程 (別室での傍聴となります)

【議会運営委員会】11月30日(木)・12月12日(火)

【事業厚生常任委員会】12月12日(火)

【総務文教常任委員会】12月14日(木)

編集後記

議会だよりの目的は、議員・議会の活動を住民のみなさんにわかりやすく伝えることにあります。そのために、読んでみたくなる頁レイアウトとなるよう見出し・余白など工夫してみました。これからも皆さんのご意見を聞きながら改善を進めてまいります。

一方で、これからどんな国政が展開されるのか、が非常に気になる場所です。

(重光)

広報委員会

- 委員長 文野 慎治
 副委員長 江川 慶子
 委員 重光 俊則
 委員 坂上 昌史
 委員 渡辺 豊子
 委員 服部 脩二
 委員 河合 弘樹